

あなたも参加してみませんか

～入会のご案内～

私たちの趣旨に賛同して一緒に活動して下さる会員を募集しております。

正会員

- ・私たちの趣旨に賛同して入会していただく、個人の方です。
- ・正会員は、総会の議決権を有しますので、基本的な運営にご参加いただけます。
- ・年会費：3千円（入会金は不要）

賛助会員

- ・私たちの趣旨に賛同して賛助するために入会していただく、個人または団体・法人の方です。
- ・賛助会員は、総会の議決権はありませんが、私たちの目的を達成するために様々な活動にご参加いただけます。

年会費

- ・個人会員：3千円（入会金は不要）
- ・団体及び法人会員：一口3万円（一口以上）
入会金：一口3万円（一口以上）

当会は認定NPO法人の資格を取得したことにより、個人や法人の方からのご寄付について税法上の優遇処置が受けられます。

会費振込口座

銀行名 ゆうちょ銀行
口座番号 00100-4-777486
口座名義 特定非営利活動法人ことばの道案内

寄付振込口座

銀行名 ゆうちょ銀行
口座番号 00190-0-485304
口座名義 特定非営利活動法人ことばの道案内寄付金口

認定NPO法人 「ことばの道案内」とは (2004年5月6日設立)

- 1 福祉の増進を図る活動
「ことばの道案内」の制作および点字ブロックや歩行支援のための敷設の調査・検証をおこない、インターネット公開しています。
- 2 社会教育の推進を図る活動
視覚しょうがい者、視力が低下した方等の誘導方法の教育研修に関する研究・調査、学習をおこない、「ことばの道案内」の啓発・普及、広報をおこなっています。またボランティアの育成もおこなっています。
- 3 情報化社会の発展を図る活動
「ことばの道案内」を、音声対応ホームページ（WEBアクセシビリティ対応）に掲載するためのインターネット環境整備を目的に活動しています。

実際の活動を体験したい方大歓迎です！
ご希望の方はお問い合わせください。

- お問い合わせ・連絡先は
認定NPO法人 ことばの道案内
〒114-0023
東京都北区滝野川七丁目2番7-105号
TEL/FAX：03-3916-6160
メール：info@kotonavi.jp

ことナビでは、個人の参加は勿論のこと、社会貢献活動推進としてボランティア活動を積極的に取り組まれている企業・学校からのボランティア受け入れを行っております。

このパンフレットは、以下の助成により作成しました。



視覚しょうがい者のための 「ことばの地図」づくり



認定NPO法人ことばの道案内

<https://www.kotonavi.jp>



〒114-0023
東京都北区滝野川七丁目2番7-105号
TEL/FAX：03-3916-6160
メール：info@kotonavi.jp

< はじめに >

- 街には画像入りの地図はたくさんありますが、視覚しょうがい者にはそれらが利用できません。
- 私たちは主に視覚しょうがい者に、地図等の画像ではなく、ことばの説明によって、目的の施設までを案内する、いわば「ことばの地図」を制作することを主な活動目的としています。
- しょうがい者の社会参加と自立のためにも、外出は重要です。出かけた時に、自分の意志で外に出かけていくことは、とても大切なことだと考えています。そのことが健常者としょうがい者の相互理解にもつながります。
- 視覚しょうがい者だけでなく、視力が低下した方等にもご利用いただけるよう、いろいろな施設までの道案内を制作・提供しています。



【 認定NPO法人 ことばの道案内 】

こちらへアクセスしてみてください。
公開している道案内がご覧になれます。
登録不要・利用料はいただきません。



ウォーキングナビ

<https://www.walkingnavi.com>

< 主な活動紹介 >

- ① 「ことばの道案内」
国や自治体との協働連携や、民間事業者等の委託により道案内を制作・提供しています。
- ② 「ことばでわかる駅情報」
駅を安全に利用できるよう、駅構内の構造をことばにより制作・提供しています。
- ③ 「点字ブロックの検診」
点字ブロックの敷設状況等を点検し、行政機関にアドバイスしています。
- ④ 「視覚しょうがい者の接遇講習」
企業や学校を対象に、しょうがい者にどのように接したらよいか、当事者が参加して講習会を開催しています。
- ⑤ 「ことばによる観光案内地図」
地域に密着した観光スポット等を巡る散策ルートの制作・提供をしています。
- ⑥ 「活動日」
活動は随時行っています。



< ことばの道案内制作過程 >

- ① ミーティング
毎月第1土曜日・第3土曜日のミーティングで、現状報告や情報交換、よりわかりやすい表現方法の検討を重ねています。
- ② 現地調査
現地に行ってロードカウンタで距離を測りながら、視覚しょうがい者が安全に目的地に着ける道順を調査します。視覚しょうがい者と晴眼者数人が一緒にチームを組んで出かけ一つのルートに対して毎回メンバーを変えて3回行きます。その際視覚しょうがい者の意見を基に、注意事項や参考情報を含めて記録していきます。
- ③ 原稿入力
多数の人が同じ表現で原稿を蓄積できるように、専用ソフトで入力し、修正・更新します。音声化ソフトを使って読み上げ確認をしています。
- ④ 検索サイト「ウォーキングナビ」への公開
これらの手順を経て、表現規定チェックを行い、専用の検索サイトに公開します。

